

～共創のまちづくり拠点整備ワークショップ～

リノベーション・ラボ

RENOVATION LAB. FOR CO-CREATION SPACE

NEWS LETTER

第1回:サークル活動の報告&作戦会議

1 オープニング

まちづくり推進課の深水さんより、市が目指す共創のまちづくりや、その実現のために整備を進めている拠点の主な機能、またこれまでや今後のリノベラボ（ワークショップ）の流れなどの説明がありました。

市民活動センターの愛称を募集し、91点の応募の中から、みなさんの投票のもと、
ミュー ベース

「μ-base」に決定！

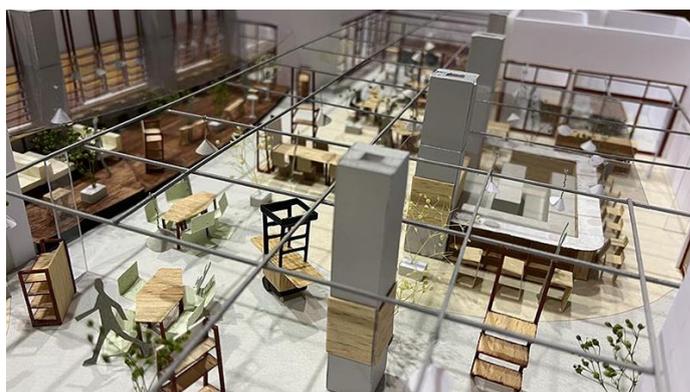
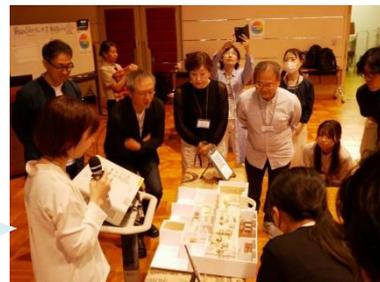
ロゴ募集を始めていますので、是非ご応募ください！
施設の運営を委託する指定管理者も募集し、「(一社)ママライフデザイン研究所」が候補者に決まりました！



2 設計チームからのご報告

東畑建築事務所より、工事の進捗状況や完成イメージ模型を使った施設の説明を聞きました。

模型では、既存の家具を利用した机や棚などの様子まで詳細に表現しています！



3 自己紹介～サークル活動報告

あらたな参加者やお久しぶりの参加者も含め全員が「こんなことしてます」や「こんなことができます」などを自己紹介。また前回のリノベラボから生まれたサークル活動の内容や、この間の活動状況を聞きました。

◆北名古屋
レポーターズ

北名古屋市の魅力（人、企業、イベント）を発掘しシェアしたい！というグループ。この間、1回集まって語り合いました。

◆良き名品発掘
in 北名古屋

◆2つのアクセス

駅からのアクセスと、若者の力を使って施設を盛り上げ未来につなげたい！という、2つのアクセスを考えたい。これまでに3回集まって話をブラッシュアップしました！

◆水と光の night tour

◆おいしいでつながる会

4 ミューベース グループワーク「μ-base オープンに向けてこんなことできたらいいナ！」

4 グループにわかれ、前回の話をベースに今後取り組みたい活動について意見交換し、最後に全員で共有しました。

4グループ：北名古屋の七人

2つのアクセス

- ◆交通面のアクセス…20分はそこまで遠くない！歩いて楽しいイベントを企画したり、近道や道のりが楽しくなるマップをつくったりできないか。
- ◆若者～未来へのアクセス…企業と学生のマッチングの場にしたい。まずはインスタ&Tiktokで、おもしろい動画をつくれたらいい！



5グループ：team lights

水と光の night tour

- ◆おしゃれな、親子が楽しめるイベントを考えたい！
- ◆前回考えた、プールに水を張りライトを沈め、プールサイドで流しそうめんやボードゲームなどをするイベントは、今年の実現は難しいかもしれないので来年に焦点を当てたい！
- ◆文化の森での手持ち花火は、今年できるんじゃないか。夏に余った花火を持ち寄ったりしてできないかな！



ひとことアンケートより さまざまな考えや能力、特技を持った人が集まれば何でも成し遂げられるような気がしました！夢が語れて楽しかったです／グループメンバーでいろんな角度や視点でアイデアが出てすごいなと思いました。できることをやれたらと思っています／初めて参加しましたが、まずあたたかい雰囲気、話しやすい環境でとても良かった／コミュニティが広がっていく感じがとてもいいです ほか

2グループ：北名古屋レポーターズ

コネクトシェア～ディスカバーN²～



- ◆人、企業、イベントの発信もできたらもちろん良いが、よそのグループの活動の発信も拠点周知につながって良いのではないかな。
- ◆「映え」はキーポイントになる。レトロも流行っているので、昭和日常博物館などとも絡めてできないか。小さな映えスポットでもいかに良く見せるかが重要！

6グループ：たべたいかーい

おいしいでつながる会

- ◆比嘉農園さんの野菜を使ってさつま芋パウンドケーキや野菜マフィンなどをつくり、カフェスペースで出したい。子ども食堂でも出せたらいいな！
- ◆鹿田げんき農園で子どもたちが植えた苗(さつま芋・落花生)の収穫物でスイーツをつくり、カフェスペースで販売できたら！
- ◆カフェスペースで、コーヒー豆を自分でブレンドしてMYオリジナルコーヒーを飲めたらいいね。
- ◆人脈をつなげて、レシピの開発をし、既存のマルシェで試作品を出して、プレオープンイベントでお披露目し、オープン後にメニューとして出せたらいい！



お問い合わせ

北名古屋市役所 まちづくり推進課
(深水、永井)

☎ 0568-22-1111

✉ machi@kitanagoya.lg.jp